



ささえあい

志布志市社会福祉協議会 第85号



松山町 尾野見地区

三密を避けながらも、絆を大切に！



志布志町 森山地区

厳重な感染予防実施しながら、高齢者サロン！

みんなで感染予防に協力し合って、 ささえあって過ごしましょう！

「コロナ禍の中でも、市内各所で地域の絆を発見しました。」



志布志町 東町郵便局

令和3年の干支(丑)が見守ります！



志布志町 柳井谷自治会

アマビエに疫病退散の願いを込めて！



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部により発行されています。

初春に想ふ



志布志市
社会福祉協議会
会長
溝口 敏久

皆様方におかれましては、お健やかに輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスによって世界中が多くの国難に見舞われました。本市においても、志の福祉・ボランティア大会や様々な各種催し等が新型コロナウイルス蔓延防止の観点から、開催自粛となる年でした。

さて、社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の急速な進展や核家族化の進行による家族形態の変容に加え、近年は貧困や孤立死、引きこもり、消費者被害など新たな生活課題が深刻化しており、福祉に対するニーズは年々複雑多様化の傾向にあります。

このような福祉環境の変化は、本市にも少なからず影響を及ぼしており、支援の必要な高齢者、また障がい者や子育て家庭などの生

活を支援するとともに、社会参加や生きがいづくり、健康づくりなど、福祉の充実を一層図っていききたいと考えております。

そのためには、行政の公的施策とともに、地域福祉の推進役として市社会福祉協議会は、住民福祉の向上のために役員一丸となつて鋭意努力してまいります。市民の皆様のご協力をお願いします。

令和三年は丑年（うしどし）で、丑（牛）は昔から食料としてだけでなく農業や物を運ぶ労働力としても人々の生活に欠かせない動物でした。

「紐」という漢字に「丑」の字が使われているように、人々との間を「結ぶ」存在という意味も込められ「神の使い」とも考えられています。

それにあやかり、法人理念であります『共にささえあい 笑がおで暮らせる地域をめざして』その実現を目指して、新たな気持ちでスタートしていく所存です。

丑の年が、皆でコロナを克服し、皆様方にとって希望に満ちた良い年であり、またすことをご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



ふれあいボランティア活動

小・中高生がボランティア活動や地域活動を行った時に、「ふれあいボランティア活動カード」に押印をもらい、ポイントをためていく活動です。



うるがのしょうがっこう 1年
にしやま じゅん 潤さん
西山 潤さん

☆達人クラス☆
60ポイント達成



もりやましょうがっこう 6年
ながた ら む 永吉 来夢さん



うるがのしょうがっこう 1年
ひぐち せおり 樋口 瀬織さん

☆ゴールドクラス☆
20ポイント達成



もりやましょうがっこう 6年
かわほら そな 川原 空夏さん



もりやましょうがっこう 5年
たなか はるか 田中 遥さん



うるがのしょうがっこう 5年
さの れおん 佐野 礼桜さん

☆パールクラス☆
30ポイント達成



うるがのしょうがっこう 6年
なかしま かこ 中島 嘉子さん

☆ダイヤモンドクラス☆
50ポイント達成



たいのしょうがっこう 5年
ながた ゆきや 永田 侑也さん



もりやましょうがっこう 1年
とくしげ るい 徳重 瑠威さん



もりやましょうがっこう 3年
よしだ たけし 吉田 烈さん



うるがのしょうがっこう 1年
しもとそ なお 下唐湊 奈緒さん

☆シルバークラス☆
10ポイント達成



たいのしょうがっこう 6年
ながた こうや 永田 煌也さん



たいのしょうがっこう 4年
いまいち きよおご 今市 高太郷さん

☆ゴールドクラス☆
20ポイント達成

福祉体験を実施しました

尾野見小学校4年生

松山町の尾野見小学校4年生7名が10月16日に、車いす体験（講師：特別養護老人ホームやちちく松原相談員）と高齢者疑似体験をしました。

児童からは、「車いすでは、曲がる所や、スピードが出たとき、目が見えないときに、車いすをおす人が曲がりやすいと声をかけてくれないとこわかったです。」「高齢者疑似体験では、一歩歩くことや食べ物や物をつかむのが大変でした。」との感想がありました。



松山小学校5年生

松山町の松山小学校5年生11名が11月9日に、車いす体験（講師：特別養護老人ホームやちちく松原相談員）とボランティア活動紹介について学びました。

児童からは、「車いすの方には、急に話すのではなく、じっくりさせないようにゆっくりはっきりしゃべる」「体が不自由な人のためにユニバーサルデザインや便利な物が出来たことが分かった」との感想がありました。



森山小学校

志布志町の森山小学校5・6年生6名が、11月30日にそ

お地区障がい者等基幹相談支援センターのピアサポーター3名の講師をお招きして、こころの病気についての講話と車いす体験をした後に、パラリンピック正式種目の「ボッチャ」の体験をしました。「障がい」について、理解を深めることができました。



香月地区 認知症ひとり歩き体験

12月5日に香月地区社協等の共催で香月地区にて認知症ひとり歩き体験を実施しました。参加者は認知症の症状になりきりながら健康ふれあいプラザ周辺を歩きました。道中で住民役から様々な声をかけられることで、認知症の方が実際にどのような気持ちになるのかを体験しました。また、認知症の症状に関するクイズにも回答し、知識を深める良い機会となりました。閉会の際は志布志認知症を支える会による認知症の方への対応として良い例と悪い例の寸劇も行われ、わかりやすく大変勉強になったとのことでした。



第15回 志布志市 福祉作文コンクール 最優秀賞作品紹介

最優秀賞

小学生下学年の部



志布志市立
志布志市立
浦小学校 2年
東 咲希さん



「大好きな二人のために」

わたしには、ひいおじいちゃんといひいおばあちゃんがいいます。ひいおじいちゃん、せなかがまつすぐで足こしもぴんぴんしています。ひいおばあちゃん、ひらがなの「つ」みたいに、せなかがまつ、小さいです。わたしはひいおじいちゃんもひいおばあちゃんも大好きです。二人はいつもなかよくごはんをたべたり、手をつないで歩いたりしています。なかよしの二人を見てみると、わたしもしあわせていっぱいになります。

ひさしぶりに二人に会いに行きました。でも、ひいおばあちゃんしかいませんでした。

「どうしてひいおじいちゃんがいなの。」

と、わたしが聞くと、「じいちゃんは、アルツハイマーというんだよ。びょうしせつにいるんだよ。びょうきだからしかたがないけど、ものわすれが多くなってきたからね。どげんなるかねえ。」

と、ひいおばあちゃんがさびしそうに言いました。いつも、ひいおじいちゃんも空っぽになっていました。わたしはきゆうにさびしくなって、聞きたいことだらけで頭がいっぱいになりました。

「いつかえってくるの。もうかえってこないの。びょうきはなおるの。」

と聞くと、ひいおばあちゃん、

「ばあちゃんもね、足の手じゅつをして、じいちゃんといっしょにすむのがむずかしくなつてね、どげんな

るかね。とぜんね。」

と言いました。かなしいかおのひいおばあちゃんは、いつもよりもっと体が小さく見えしました。わたしは、なかよしの二人がはなればなれになったから、かなしくてなみだが出てしまいました。大好きな二人のため何かできないかなと一生けんめい考えました。すると、あたまの中にピカッと考えがうかびました。わたしが、二人のたすけになることです。

わたしが学校でこまっついているときには、先生や友だちが、いつもやさしく分かるまで何回も教えてたすけてくれました。だから、わたしはあんしんできます。こんどは、わたしがひいおじいちゃんといひいおばあちゃんをたすけて、あんしんさせてあげられたらいいと思います。

もし、ひいおじいちゃん、がぜんぶわすれてしまつても、わたしがおぼえていたらしいです。名前は、わすれないように大きな紙に名前を書いて教えてあげます。

ひいおばあちゃんのしゃしんも、もつて行って教えてあげます。「わからなくなつても、だいじょうぶだよ。」とつたえます。

ひいおじいちゃんのかわりに、わたしがひいおばあちゃんをころばないように、手をつないで買ひいものに行つてあげます。

ひいおじいちゃんといひいおばあちゃんの元氣が出るように、わたしのパワーを分けたり大好きをつたえたりします。いつまでも大好きな二人には長生きしてほしいです。

最優秀賞

小学生上学年の部



志布志市立
志布志市立
泰野小学校 5年
ながた ゆきや
永田 侑也さん



「班長が届けるもの」

「侑也、行くよ。おばあちゃんちは最後ね。」

母の号令で、ヘルメットをかぶり、自転車に乗った。ほとくの家は、四月から集落の班長だ。月に三、四回、市役所からの配りものをして、お金を集めたりしている。今日は、市報を配る日だ。だから、いつものコースで出発し、近所のポストに市報を入れていく。後ろから母と妹が、ゆっくり着いて来る。ほとくの住んでいる集落は、八けんしかない小さな集落だけど、けっこう時間がかる。

いつも一番最後に行くおばあちゃんの家は三けんとなりで週に二日、近くのデイスービスに通っているひとり暮らしの家だ。おばあちゃん、足が思うように動かないけど、車いすは使っていない。手で支えながら、ずりばいで家の中を動いている。だから、家の中は、いつもすっきりしていて、きれいだ。お風呂だつて自分でたいて一人で入るし、涼しい時間には、地べたに座つて庭の草取りだつてやっている。なんでもできるすごいおばあちゃんだ。でも、おばあちゃんは、耳が遠い。だから、いつも、「おばあちゃん、おばあちゃん。」

と大きな声で呼びながらド

アをたたく。それでも気づかないので、ドアを開けて、中をのぞいてみる。すると、入り口近くの部屋にいるのが見えた。

「おばあちゃん、おばあちゃん。」

「こぞというくらい大きな声でもう一度呼んでみるけど、反応がない。だから、「すみません、入りますよ。」と言って、母を先頭に、ぼくと妹も続いていく。そして、肩をトントンしながら、「おばあちゃん、こんちはは。」

と声をかけるとびくつとす

「すみません。勝手に入って。」

とあやまり、市報を指さすと、

「ああ、これね。」

とにつこり笑う。それから、耳元で回らん板の内容をゆつくり、ゆつくり説明する。用件がすむと、おばあちゃんは、ぼくと妹を見て、「かわいいね。かわいいね。」と頭や顔をすりすりときさす。これは、毎回こうれいのおばあちゃんとぼくたち兄妹のあいさつだ。そして、「ありがとう、ありがとう。ありがとうね。」

と涙目になって喜んでくれる。

「じゃあ、そろそろ帰るね。またね。」

と手をふる。おばあちゃんは見えなくなるまで手をふつてくれる。だから、ぼくたちも見えなくなるまで手をふり返す。

おばあちゃんの手を見ていると、班長の仕事は、配りものを届けるだけじゃない。もつと大事なものを届けているんだと気づいた。だから、ぼくは、これからおばあちゃんに会いに行く。

「おばあちゃん、待っててね。班長が元気と笑顔を届けに行くから。」

最優秀賞

中学校の部



立市志布衣市立
伊崎田中学校 2年
小治流碧さん



「思いやりを忘れないこと」

今、体の不自由な人はこの社会を便利だと思ってい

るだろうか。僕も前までは、便利であろうと思っていきました。なぜなら、体の不自由な人が車を止める駐車場や多目的トイレ、店には車椅子などがあるからです。体の不自由な人が便利になるように、たくさん工夫がされています。今では、車椅子バスケットボールや車椅子テニスがあり、便利な社会になってきていると思っていました。

しかし、ある日その考えが変わりました。家族で買い物に行った日でした。健康な若い人が、体の不自由な人が止める駐車場に車を止めたのです。僕は驚きました。たった一人の行動で、体の不自由な人の権利を奪ってしまうということを知ったのです。ちなみに、僕の祖父は義足をつけています。祖父と祖母と家族で買い物に行ったときは、体の不自由な人が止める駐車場に、自分の車をとめた人は、何を考えて止めているのだろうか。そのとき祖母がこう言いました。

「体の不自由な人は、健康な人がそこに止めるだけで、とても大変になるのね。」と。そして、店から遠い駐車場しか空いていなかったもので、やむを得ずそこに止

めるしかありませんでした。僕は祖父に、「大丈夫?」と聞くと、祖父は、

「大丈夫。大丈夫。」と言い、足をひきずりながら、店の方へ向かっています。それを見て僕は、心を痛めました。そして、店から車の方へ向かうときも、足をひきずりながら歩いていきます。体の不自由な人が止める駐車場の負担は少なかったと思います。それで僕は、体の不自由な人はこの社会を便利だと思っていないのではな

いかと思つたのです。そして、僕は思いました。相手を思いやるのが大切であると。

この社会には、体の不自由な人がたくさんいます。僕の祖父も含めてそうです。たった一人の行動で、体の不自由な人は不便になります。僕の祖父はこう言いました。

「この社会がどれだけ便利になっても、相手を思いやらない人がいると便利じゃなくなるね。」と。それに僕は、「そうだね。僕もそう思う。」と答えました。祖父の言ったことは本当だと思えます。買い物ときの体験を通して思つたこと。また、祖父

が続けてこう言いました。「思いやりがある人がもつともっと増えたらいいのね。」と。僕は、

「本当だよ。思いやりが大切だね。」と答えました。

この社会には、祖父のように体の不自由な人がたくさんいます。祖父のように思いやりのある人が増えてほしいと思つている人はたくさんいることでしょう。だから僕は思います。体の不自由な人の権利を奪うことは、しないでほしい。僕もこれからは、体の不自由な人たちの思い、寄り添って困っていたら助けます。皆さんもどうか、思いやりを忘れないでください。



※原文のまま掲載しております。



令和2年度

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました

令和2年度 共同募金 実績報告

皆様の善意に
感謝いたします

敬称略・順不同にて
掲載しております。

(令和2年12月31日現在)

赤い羽根一般募金 街頭募金

志布志地区

- ・ ナフコ志布志店
- ・ サンキュー西志布志店
- ・ ニシムタ志布志店
- ・ 生協コープかごしま志布志店
- ・ サンポートしづしアピア

松山地区

- ・ きりのき精肉店 (募金箱)
- ・ ショッピングセンターカシマ (募金箱)
- ・ 加藤商店 (募金箱)
- ・ 奥野菓子店 (募金箱)
- ・ 道の駅松山やちくふるさと村 (募金箱)
- ・ 江川商店 (募金箱)
- ・ JAそお鹿兒島松山支所 (募金箱)
- ・ アイショッピング泰野店 (募金箱)

有明地区

- ・ 伊崎田小学校
- ・ 野神小学校
- ・ 原田小学校
- ・ 有明小学校
- ・ 山重小学校
- ・ 通山小学校
- ・ 蓬原小学校
- ・ 宇都中学校
- ・ 有明中学校

松山地区

- ・ 尾野見小学校
- ・ 松山小学校
- ・ 泰野小学校
- ・ 松山中学校
- ・ 安楽小学校
- ・ 潤ヶ野小学校
- ・ 香月小学校
- ・ 志布志小学校
- ・ 森山小学校
- ・ 志布志高等学校
- ・ 尚志館高等学校

個人募金

志布志地区

- ・ 仲沢邦治
- ・ 川路重春
- ・ 匿名

松山地区

- ・ 遠矢郁子

計 7,555円

その他の募金

松山地区

- ・ 市役所松山支所 (募金箱)

有明地区

- ・ 市役所有明本庁 (募金箱)
- ・ 社会福祉協議会有明支所 (募金箱)

計 57,345円

歳末たすけあい募金





松山地区

道の駅やちくふるさと村

有明地区

- ・Aコープあおぞら店
- ・四季彩館ほりぐち志布志店
- ・ミネサキ有明店

計 104,354円

法人募金

志布志地区

- ・しづし整骨院
- ・アマミス葬祭
- ・ケーキハウスカネヤマ
- ・久保田自動車
- ・(有)ミヤウチ
- ・(有)うえはら電器
- ・POP hair
- ・和田ガラス
- ・志布志大原簡易郵便局
- ・(有)ランドエクスクルシブ グリーン
- ・かごしま屋志布志店
- ・提水産(有)
- ・大成ホーム
- ・水間釣具店
- ・竹田水産
- ・I MAGIE de Beaux cheveux
- ・シヨッピンングセンター内山
- ・(株)脇岡
- ・プチ・レストラン吉亭
- ・井や和華
- ・春口歯科医院
- ・鹿児島興業信用組合志布志支店

有明地区

- ・伊崎田養魚場
- ・高原写真館
- ・特別養護老人ホーム小松の里
- ・(有)有伸塗料商会
- ・福岡精米所
- ・鍋山自動車整備工場
- ・シヨッピンング橋口
- ・味のヤマヒロ亭
- ・山中水道建設
- ・(有)メガネの福留
- ・いいやま歯科
- ・堀苑自動車整備工場
- ・(有)藤崎自動車
- ・四季彩館ほりぐち志布志店
- ・さめしま歯科
- ・(有)カーセンター大隅
- ・かすが歯科
- ・(有)宝満自動車
- ・医療法人参照会みやびクリニック
- ・スーパーめきこニックス店(募金箱)
- ・ヘアサロンケンジ
- ・ミネサキ有明店
- ・Aコープあおぞら店
- ・コバルト技建
- ・三七十庵
- ・セランイン(有)明町伊崎田店(募金箱)

計 329,354円

学校募金

志布志地区

- ・田之浦小学校

伊崎田中学校

計 168,284円

職域募金

志布志地区

- ・志布志地区民生委員児童委員協議会
- ・市役所志布志支所
- ・特別養護老人ホーム賀寿園

松山地区

- ・松山地区民生委員児童委員協議会
- ・市役所松山支所
- ・社会福祉法人松山やちく会

有明地区

- ・有明地区民生委員児童委員協議会
- ・市役所有明本庁

計 164,742円

イベント募金

志布志地区

- ・志布志ゴルフランド・ゴルフ協会
- ・チャリティゴルフ大会
- ・歳末チャリティゴルフ大会

松山地区

- ・志布志市老人クラブ連合会
- ・松山支部スポーツ大会

有明地区

- ・有明ゴルフランドゴルフ協会
- ・チャリティゴルフ大会
- ・志布志ゲートボール協会
- ・チャリティゲートボール大会

計 197,913円

個人・団体募金

志布志地区

- ・澤田 誠

計 1,463円

戸別募金

松山地区

- ・一般募金 7,029円
- ・歳末たすけあい募金 3,874,500円

7,117戸
1,377,867円

募金総額 6,283,378円

令和二年度の赤い羽根共同募金への協力、ありがとうございました。皆様のおかげをもちまして、たくさんのお金が集まりました。集まりました募金は募金された地域や県内各地で様々な活動に活かされています。また、災害時には共同募金会からのお見舞金等としても活用されています。これからもご協力をよろしくお願いいたします。

皆様の善意に
感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼にかえて市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。いただきましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。
(令和2年10月1日から
令和2年12月31日まで)

自治会名	寄附者名	物故者名
志布志地区	坂口秋義	故秋弘
柳井谷	吉満セツ子	故勉
中宮	宮本伸子	故原田正昭
安楽	久留信温	故直温
志布志町	竹山美由紀	故原口すみ子
六月坂	濱野栄子	故博
平山	福永一六	故フミ子
鳥井下	矢野五男	故マツエ
北大原	山崎俊郎	故幸一
上八坂	谷口哲朗	故セツ子
若浜中央	吉元栄子	故慎一
安良	古渡正信	故ユキエ
西横尾下	松崎茂	故ヤエ子
前畑	黒石ツヤ	故孝
朝日町	宮田とも子	故一夫
大川内	大浦正彦	故正道
新二丁目	山中光雄	故フミエ
馬庭	池添昭一	故みや子
稚子松	天野ミサ子	故安典
中島	永田俊弘	故義弘
夏井	川俣シシ子	故鉄夫
町原	持留潤一	故ミドリ
新野	川邊文雄	故則夫
安良	大王貴広	故光子
曙	森満 稔	故スギヨ
	田中久美子	故治

有明地区

芝馬	拔迫まり子	故宏海
早馬	橋口幸子	故妙子
上馬場	畑山昭俊	故ミツキ
片平	山内より子	故利弘
飯山	宮苑和郎	故瀬ノ口ユキ
清水	加藤清輝	故邦子
上普現堂	杉山義和	故千代子
高井田	追畑清美	故フメ
	高崎清美	故ヨシエ

松山地区

馬場	安樂トミ	故貢
西馬三	丸山律子	故春雄
上野久尾	福岡嘉子	故生駒幸子
内之野	吉留厚雄	故ヒヤ
上豊留	加世田正己	故タミ

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。
地域福祉向上のため、有意義に活用させていただきます。
令和2年10月1日から

志布志地区受付

志布志市商工会女性部	20,000円
志布志市商工会青年部	25,346円

有明地区受付

宮原孝雄	10,000円
------	---------

物品寄附

(令和2年10月1日から
令和2年12月31日まで)

志布志地区受付

山田水産	胡蝶蘭 3鉢
有馬四郎	車いす 1台

有明地区受付

山重かんな	プルタブ多数
-------	--------

令和2年7月豪雨災害義援金

(令和2年10月1日から
令和2年12月31日受付分)

志布志地区受付

市役所志布志支所義援金箱

有明地区受付

市役所本庁義援金箱

松山地区受付

市役所松山支所義援金箱
竹下節子

(令和2年7月7日)
令和2年12月31日受付分
これまでの合計金額
95,929円

※お詫び

ささえあい第84号にて、志布志市社会福祉協議会会長表彰者の掲載で、④の3「藤間流見栄舞会」と掲載しましたが、正しくは「藤間流美栄舞会」です。
心からお詫び申し上げます。

生活福祉資金(教育支援資金、就学支度費)貸付制度のご案内

低所得世帯へ下記により貸し付ける資金で、受付期間は2月から4月までです。

資金名	資金の種類別	資金の用途	資金限度額	貸付条件据置期間	貸付金利息
教育支援資金	教育支援費	入学後に必要となる授業料、交通費、寮費など分割納入するもの	〈高校〉月額 3.5万円以内 〈高専〉月額 6万円以内 〈短大〉月額 6万円以内 〈大学〉月額 6.5万円以内	卒業後6か月以内	無利子
	就学支度費	入学に際し必要な経費(入学金、制服、靴、体育着等で学校指定により入学時に購入するもの等)	50万円以内		

※借入申込みに際し留意事項がございます。詳しくは472-1800(地域福祉係)までお問い合わせください。

心配ごとがありましたら...

～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越しください。なお、相談料はいただきません。

志布志	毎月第4水曜日
松山	毎月第3火曜日
有明	毎月5日

相談時間 9:00～12:00

志布志地区(市健康ふれあいプラザ)	472-1800
松山地区(市老人福祉センター)	487-2001
有明地区(市シルバーワークプラザ)	474-0310

※日程は都合により変更になる場合があります。上記までお気軽にお問い合わせください。
※土曜日、日曜日の場合は、翌月曜日になります。